



理科の授業
iPadを使って

SAKURA



5日間の連休に入る前に…

命と健康を守ってこそ!

新型コロナウイルス感染症拡大がなかなか収束していきません。昨日も三重県の新規感染者数が51人と報告されました。新型コロナウイルス感染症確認数は、全国で58万人を超えています。死者数は1万人を超えています。変異株ウイルスの感染者数や若者の占める割合が高くなってきているという情報もあります。

でも、私たちは今、生きているし、前に向かって生きていかななくてはなりません。特に中学生のみなには「未だ来ていない時」、「未来の時間」がたっぷりあります。始業式や入学式でも話をしましたが、みんなに大事に思っしてほしいことは1年先、3年先、もっと先の「未来」のことです。そのためにも、辛抱強く、新型コロナウイルス感染症対策を今まで以上に丁寧に続けてほしいです。

明日から5月5日まで連休です。部活動はありますが、授業日ではないので、どう過ごすかはみんなの判断にかかっています。連休明け、みんながそろって元気に登校するのを楽しみにしています。



野球部…屋内練習



吹奏楽部…ミーティング



美術部…ミーティング

●iPad を持ち帰ります

◆国の GIGA スクール構想が実現し、伊勢市から一人一台の iPad が貸与(貸し出し)されました。各自が「自分用の機器」を卒業するまで使用します。みんなの学びを保障するために、たくさんの予算が当てられました。そのことも忘れずに、大事に有効に使ってほしいです。

◆使いこなすためには、使い慣れる必要がありますので、連休中も使えるように、持ち帰ることにしました。しかし、長時間使用が目の疲れや視力の低下にもつながる可能性があるなど、健康上、気を付けたいことがたくさんあります。また、フィルタリングもかかっていますが、自分でよく考えて、節度のある使用を心がけてほしいと思います。伊勢宮川中のみんななら上手に使えると期待しています。

◆学校でも、iPad を有効活用する方法をいろいろな視点で考えていきます。保護者の皆さんにもご協力をいただくこととなります。**【保護者用の案内文書】**も配付させていただきますので、ご一読いただきますようお願いいたします。

【保護者の皆さまへ】



●明日から5月5日(水)まで大型連休です。部活動もありますが、引き続き、ご家庭にてお子さまの健康と安全の見守りをよろしくお願いたします。

●緊急事態が発生した場合の連絡先として、【伊勢市教育委員会事務局学校教育課 TEL: 22-7881】を案内させていただきます。教育委員会から管理職に連絡がつくことになっています。

●お子様や同居家族の方が新型コロナウイルスに感染した場合や、PCR 検査を受けた場合、濃厚接触者・接触者として指定された場合等の連絡についても同様とさせていただきます。

●「緊急警戒宣言」が5月11日(火)まで延長されました。命と健康を守るため、どうぞ気を付けてお過ごしください。



4月の「心当たりはあるかな？」のいくつか

- 入学式の片付けのとき、パンジーのプランターを「重たあ〜」と言いながら、一人一つずつ力強く正門前に運んでくれたテニス部女子！
…たくましさとおしきさ★
- 前号で写真を紹介しましたが、床の拭き掃除を丁寧にしてくれていた3年生男子！…カメラ目線も大事なアピール★
- 部活の練習中（走っている途中だった）に「こんにちは！」と爽やかにあいさつできる野球部の3年生！…これぞ野球部3年生★
- 「マスクを着けるとから、なかなかみんなの顔が覚えられんわ。」と話す時、「大丈夫です。かわいいから覚えられます！」と返してくれた2年生女子！…こういう返しは魅力的★
- 「塾の先生が、校長先生のことを知っていると言っていました。」
…つながりがうれしい★
- こちらから手を振ると笑顔で振り返せる1年生！…素直が一番★

みんなには「人から大事にされる人」になってほしいと思っています。人のことを考えて動ける人、話せる人は、きっと人からも大事にされます。笑顔でコミュニケーションをとり合うことが、きっかけになることが多いように思います。



掃除の一コマ



吹き抜きの洗浄



消毒液詰め替え中



いろいろあると思います…



新年度が始まったばかりの今、友だちのこと、勉強のこと、部活のこと、楽しいことがたくさんあるけれど、そればかりでもないという人もいるかもしれません。

「同じクラスになりたかった友だちと離れてしまった。」「希望している高校に行けるのか心配になる。」「部活で思ったように力が出せない。」「コロナ禍が憂うつ。」など。そんなみんなの近くに相談できる人がいるといいなと思いますが、自分一人で抱え込んでいる人がいたら心配です。もしもそんな人がいたら、担任の先生、副担任の先生、部活動の顧問の先生、養護教諭の西山先生、スクールカウンセラーの長瀬先生…もちろん教頭先生でも校長でも、自分が話してみようと思う先生、話しやすい先生に話しかけてみてください。

「デイリーノート」もうまく使ってください。担任の先生が毎日、しっかりと読んでくれています。安心してつづやいてほしいと思います。先生たちも今のみんなと同じような経験をたくさんしています。きっと力になってくれます😊一緒にがんばっていきましょう！

5月5日は
「こどもの日」
みんなに「よいこと」
があるように願います！



「よのなかルール」という本で印象に残った言葉

読んだことがある人がいるかもしれません。
うまくいかないときは、マイナス思考に陥って、「自分はだめだなあ。」
と思ってしまうがちです。そんなときに、こんな言葉を自分に言い聞かせられ
たら…ちょっとだけ、前に進めそうな気がします。他にも納得できる言葉
がたくさん掲載されています。おすすめの本です！



- 成長は、「だれか」とではなく、「昨日の自分」とくらべる。
- 「合わない」と言って切り捨てない。なんとか「合わせに行く」。

(監修:高濱正伸、編集:林ユミ 出版:日本図書センター)